

科目名		経営戦略論 (Strategic Management)							
学年	学科(コース)	単位数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第5学年	経営情報学科	学修	1 単位	必修	講義	前期 100分/週	45 時間		
担当教員		【常勤】根岸 可奈子							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略論における基本的な分析手法を理解することができる。 ・分析手法をもとに実際の企業を分析することができる。 ・競争優位について分析した結果について独自の見解を述べるることができる。 								
学習・教育目標	(C)②	JABEE基準1(2)		(d)-(1)					
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	経営管理論								
教科書	レジュメを配布する。								
補助教材等	適宜雑誌、新聞記事等に基づいた資料を配布する。								
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・ 学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
	総合評価割合	40	40		20				100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】	◎	○		○					
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】	○	◎		◎					
汎用的技能 【論理的思考力】	○	○		○					
態度・志向性(人間力) 【主体性】				○					
総合的な学習経験と 創造的思考力 【創成能力】	○	◎		◎					
学習上の留意点および学習上の助言									
<p>本講義では、企業戦略を立てるうえでの基本的な分析ツールを身に付ける。その成果は試験における論述やレポートにおいて評価する。特にレポートに関しては、期日や記述量など規定条件を満たす必要があるので注意すること。</p>									

授 業 の 明 細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	講義紹介	講義の進め方、評価方法について理解する。	(復習) 講義の進め方、評価の仕方を理解する。
2	戦略の意義	企業経営においてなぜ戦略が必要なのかを理解する。	(予習)初回講義の見直し (復習)どのような事例に適用できるのか考える。
3	Five-Force	競争を支配する5つの要素について理解し分析する。	(予習) 前回取り上げた戦略に関する基本的な用語を理解し、指定された事例について分析する。
4	コストリーダーシップ、差別化、集中戦略	3つの基本的な戦略について、その特性を理解する。	(復習) 各戦略の特徴をとらえ、関心のある企業や産業への適用を試みる。
5	Five-Forceに基づく分析手法	業界分析をこれまで身に付けた戦略に基づき分析する。	
6	業界環境に応じた競争戦略	業界ごとの特徴を重視した競争戦略の立案に必要な要素を理解する。	
7	戦略決定	戦略の決定に関するメリット・デメリットを理解する。	
8	中間試験		
9	バリューチェーンと競争優位	どのようにバリューチェーンが競争優位に寄与しているのか理解する。	(予習)試験の答え合わせをし自己採点しておく。 (復習)基礎用語の確認しておく。
10	BPM,SWOT,TOWNS	ポーター以外の経営戦略を用いて戦略の立て方を理解する。	(予習) 前回のレジュメの復習と配布資料に目を通し、内容を理解しておく。
11	RBV	経営資源に着目しながら戦略に関する理解を深めることができる。	(復習) レジュメ内容を見直すと共に、配布資料に基づいて対象企業の戦略を分析する。
12	機動戦略	新規市場創出やフリーミアムなど新しい戦略のあり方を理解する。	
13	プラットフォーム戦略	仲介者を通じた戦略のあり方を理解する。	
14	文化的多様性の活用	国際的な組織における文化の多様性を活用した戦略について理解する。	
15	まとめ	試験問題の解説を通じ、ミスを修正する。論述に関する議論を通じ、理解を深める。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			25 時間
自学自習			20 時間